

Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り



第13号 (2019年1月15日発行)

明けましておめでとうございます。年末のアジア選手権ではメダルラッシュとなりました。スキーOでは2月に全日本スプリント・ミドル、3月に冬季ユニバーシアードが開催される予定で、選手の皆さんの活躍が期待されます。応援よろしくお祈りします。

●本号の内容

- ・アジア選手権開催される
- ・「ナビゲーションスポーツのための安全ガイド」の一部改訂について
- ・「ナビゲーション・インストラクター養成講座」のお知らせ

●アジア選手権開催される (副会長：村越、ジュニア委員会：国沢)

偶数年に開催されるアジア選手権が、年末の12月21日～26日に香港で開催、スプリント、ミドル、ミドルリレーの3種目が実施されました。

23日のスプリントでは、古くからの迷路のような街区で行われ、堅実かつスピーディーにレースをまとめた尾崎選手がM21Eを制した他、M20Eでは森清、W20Eでは伊部が準優勝となりました。

25日のミドルは、藪とオープンが入り交じる急峻な山で行われ、M21Eで上島が優勝、W21Eでは盛合が優勝、勝山・加納が2位3位となり上位を独占した他、M18E祖父江、W20E宮本、M20E小牧がそれぞれ優勝を飾りました。

また、26日のリレーでは、21Eでは男女とも中国に敗れ準優勝でしたが、ジュニア・ユース世代はM18EとW20Eで優勝するなど活躍を見せました。

なお、次回2020年は韓国での開催となります。また、アジアジュニアユース選手権が2019年8月に日本の八ヶ岳での開催となります。 <http://www.orienteering.or.jp/asjvoc2019/>

12月23日 スプリント競技

M20E

- 1 Hu Yaowen 12:37
- 2 森清星也 12:38
- 3 片岡佑太 12:47

M21E

- 1 尾崎弘和 13:27
- 2 Yu Tsz Wai 13:51
- 3 谷川友太 13:53

W20E

- 1 Li Yongyu 11:47
- 2 伊部琴美 12:11
- 3 Ye Ziyun 12:48

12月25日ミドル競技

M18E

- 1 祖父江有祐 26:47
- 2 寺嶋謙一郎 29:58
- 3 ZHOU HONGCHENG 31:52

M20E

- 1 小牧弘季 25:46
- 2 LI CHUN HO 26:04
- 3 SHIU CHIT HEI 26:48

M21E

- 1 上島浩平 29:13
- 2 LIANG XIAOMING 30:07
- 3 尾崎弘和 30:32

W20E

- 1 宮本和奏 25:23
- 2 ZHAO DONGXIA 27:52
- 3 伊部琴美 29:37

W21E

- 1 盛合美誉 36:09
- 2 勝山佳恵 36:24
- 3 加納尚子 37:41

12月26日 リレー競技

W18E 3 古田島-丸山-落合 2:52:35

W20E 1 宮本-青代-伊部 1:48:09

W21E 2 出田-山岸-加納 1:54:39

M18E 1 寺嶋-森清-祖父江 1:27:13

M20E 2 大石-北見-小牧 1:28:41

M21E 2 寺垣内-尾崎-谷川 1:36:56

● 「ナビゲーションスポーツのための安全ガイド」の一部改訂について（業務執行理事：愛場）

昨年各地で、高温、豪雨、地震などの災害が相次いだことを受けて、イベントの催行・中止の判断について、特に気象上の問題に関して追加、改訂を行いました。

【要点】

① 当該地域に警報が出ている場合は原則として中止。注意報が出ている場合は、催行には慎重な判断が必要。解除されたとしても、河川の増水、土砂崩れ、倒木などの可能性も踏まえて判断する必要がある。

② 熱中症の予防には、気温だけではなく、湿度・輻射熱も条件に入れた WBGT（湿球黒球温度：暑さ指数）で評価の方がよい。日本スポーツ協会は WBGT 温度によるスポーツ活動の指針を示している。参加者の年齢・体力・経験度、競技会の内容・時間、トレイン・コースの状況も踏まえての判断と十分な準備が必要である。

③ 低体温症は気温だけではなく、風の強さ、雨や汗で体が濡れる、といったことの影響や、栄養状態、年齢などの個人的な因子が大きいため、一概にイベント中止の判断はできない。気象条件の悪い時には、参加者に対して防寒などの予防対策を十分に周知する必要がある。

④ 地震や火山活動もそれぞれの防災情報に基づいて判断する。

気象上の警報、注意報、地震、火山活動に関する情報は、気象庁の防災情報ホームページから、熱中症の予防のための暑さ指数（WBGT）は環境省の熱中症予防サイトから、熱中症予防のための運動指針は日本スポーツ協会のサイトから見る事ができます。詳細はホームページで公開する本文 2019 年改訂 4 版をご参照ください。

http://www.orienteering.or.jp/archives/2019/0107_post-133.php

● 「ナビゲーション・インストラクター養成講座」のお知らせ（副会長：村越）

JOA では、オリエンテーリングのナビゲーション技術をベースにして、一般の登山者等にも活用可能な読図・ナビゲーションスキルの指導者育成を目指して「ナビゲーション・インストラクター」の制度を本年度よりスタートしました。昨年夏の第一回目の講習会にはオリエンテーリング外からも多数の参加があり、14名の受講がありました。また12月1日には、この制度によるスキル認定講習に30人以上のオリエンテーリング外からの参加がありました。

このナビゲーション・インストラクターの来年度分の養成講習を2019年3月30日-31日に埼玉県飯能市で開催します。

詳細については、http://www.orienteering.or.jp/archives/2018/1210_2019330-31.php をご覧ください。

ご自身のオリエンテーリングの経験を生かしたい方、指導経験を更に高めたい方の受講をお待ちしています。

ナビゲーションスキルの指導およびその指導者育成は、オリエンテーリングの普及の一助となるだけでなく、年間1200人に登る道迷いによる遭難減少に向けての社会貢献となることが期待できます。

【解説】

スキル認定は、正式にはナビゲーション・スキル認定と呼び、ブロンズ（銅）、シルバー（銀）、ゴールド（金）の3段階でナビゲーションスキルを認定するものです。シルバーでは登山道を中心としたアウトドアを自力でナビゲーションできるレベル、ゴールドでは登山道以外ややぶ漕ぎ、雪山など道以外の登山・アウトドア活動に大きな困難なくナビゲーションできるレベルを認定します。

またナビゲーション・インストラクターは、これらのスキルを指導・検定できる指導者であり、1泊2日の養成講座（技量検定あり）に加えアシスタント講師によるOJTを課すなど、指導の実践力

を持つ指導者です。